



# すぎ七

杉並区立杉並第七小学校  
校長 齋藤 瑞穂  
TEL 3392-6328  
FAX 3393-7536  
令和4年5月31日 №535

## 変化はチャンス

校長 齋藤 瑞穂

先週の学校公開週間には、保護者の皆様に多数ご来校いただき、ありがとうございました。公開期間を5日間としたことで、それぞれの授業が密になることなく、普段通りの子供たちの姿をご覧いただけたかと存じます。特に3学年以下の保護者の皆様には、これまで教室での学習の様子を見ていただけておりませんでしたから、待ちに待った機会となったのではないでしょうか。

先月の芝生ジャンボリーや今回の学校公開のように、子供たちや地域、保護者の皆様が楽しみにしてくださっている活動を徐々に再開できるようになってきたことは、大きな喜びです。ポストコロナの学校生活が着実に前進していること

を実感しています。

もちろん、前と同じ形ではありません。しかし、学校が目指すべきは、コロナ以前の学校に「戻ること」ではなく、常に「今」の社会や子供たちに応じて、しなやかに変化しながら新しい学校を「創っていくこと」です。コロナ禍によって変化させざるを得なかった様々な教育活動も、変化は発展のチャンスだったのだと前向きに捉え直し、より現状に即して充実感を得られる活動となるよう、工夫を続けていきます。

そんな取り組みの一つとして、初の試みとなった学校公開週間。開催方法や公開内容等について、ぜひアンケートでご意見をお寄せください。

## 熱中症による命の危険から子供たちを守るために

**子どものマスク着用について**

新型コロナウイルス感染症対策

人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合においては、マスクを着用する必要はありません。また、就学前のお子さんについては、マスク着用を一律には求めていません。

**就学児について**  
(小学校から高校段階)

**マスク着用の必要がない場面**

**屋外**

- ・人との距離が確保できる場合
- ・人との距離が確保できなくとも、会話をほとんど行わないような場合

<例>離れて行う運動や移動  
鬼ごっこなど密にならない遊び  
<例>屋外でのう教育活動（自然観察・写生活動等）

**屋内**

- ・人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合

<例>個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

**学校生活** 屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際

※活動場所において、マスク着用を行う場合は、各施設運営者が定めたガイドライン等を確認しましょう。

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

**保育所・認定こども園・幼稚園等の就学前児について** 2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

**2歳以上の就学前の子ども**

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めていません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人の子どもの体温に十分注意した上で着用しましょう。

夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、マスクを外すことを推奨します。

マスクを着用しない場合であっても引き締め、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。

※その他地域や状況に応じて、慣習や慣習がある場合は、それを踏まえた対応ををお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策  
マスク着用の目安について

厚生労働省 文部科学省

夏の到来とともに、熱中症のリスクも高まっています。それに伴い、先頃、厚生労働省と文部科学省から「新型コロナウイルス感染症対策 子供のマスク着用について」というリーフレットが届きました。（左図参照・別紙配布）

リーフレットには「マスク着用の必要がない場面」が示され、そのような場面ではマスクを外すことを推奨しています。

### 【屋外では】

- ・人との距離が確保できる場合
- ・人との距離が確保できなくとも、会話をほとんど行わないような場合

### 【屋内では】

- ・人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合

### 【学校生活では】

- ・体育の授業や運動部活動、登下校の際

今後、本校では、このリーフレットと区のガイドライン（令和4年5月改定）に則って、マスク着脱の声掛けを行っていきます。ただし、学校生活において、子供同士の距離を確保することや会話をさせないことは大変困難です。空調のきいた室内等では、これまで通りマスクの着用を原則とします。

保護者の皆様のご理解・ご協力を願いいたします。

# すぎしち教室の紹介

すぎしち教室 中島 愛美

## すぎしち教室ってどんなところ？

得意なことや苦手なことはどんな人にもあります。そんな苦手を克服するために、習い事に通ったり、本を読んだりして学ぼうとすることは、誰にもよくあることでしょう。学校生活においても同じです。苦手なことを克服し、楽しく生活できるようなお手伝いをする場所、それが「すぎしち教室」です。

困っていることが解決すると、心が元気になります。学校生活で困っていることがある人は、すぎしち教室を思い出してください。自分の良いところを活かしながら、学校生活をより楽しいものにしていきましょう。

## すぎしち教室の授業内容

すぎしち教室は、週に1回1～2時間の指導を行います。少人数で学習をする「みんなの時間」「運動」と一人一人の実態に沿って計画した「個別学習」があります。

「みんなの時間」では、友達との適切な関わり方や、気持ちをコントロールする方法を学習します。また、見たり聞いたりする活動を通して、視覚・聴覚の情報処理の能力を養っていきます。

「運動」では、自分の体の部位を意識したり、友達と協力して活動したりする運動に取り組んでいます。また、ゲームを通して勝敗を受け入れることも学びます。

「個別学習」では、自分に合った学習方法学びます。また、「状況判断」「学校生活のルール」「友達との接し方」「指先の細かい動き」「自己理解」等、児童の特性に応じた指導を行っています。

子供たちが自分の良さに気付き、友達との違いを認め、自信をもって生活できるよう支援しています。すぎしち教室のことでお聞きになりたいことがありましたら、担任までお声掛けください。



### 「感覚統合器具」

今年度よりフレイルームに設置されました。学習として活用しています。



### 「運動の時間」

走ったり跳んだりする運動をしました。体全体を使ってフレイルームで体じゃんけんをしました。



### 「みんなの時間」

「見る」学習では、視覚での認知がどれだけ重要かを学びました。

### 「個別学習」

自分の得意なことを活かした学習方法を見つけていきます。



# 5年生 ICT 機器の活用



「ICT 機器の活用」は、本年度も本校の学力の向上の取り組みの 6 番目の柱に挙げられています。一人一台のタブレット端末の有効かつ積極的な活用で、日頃の楽手だけでなく、非常時などにおけるオンライン HR や授業の実施を目指します。

また、情報モラルも含め、コンピュータ・リテラシーを身に付けることについてもゲストを招いて学習を進めています。

## ■ 電子黒板・教科における活用

電子黒板を使って学習を進めることは特別なことではありません。また、子供たち一人一人も積極的にタブレットを活用しています。算数で自力解決したものをロイロノートに送り共有する、社会で問題作りをするなど日常の学習に根付いています。



理科で雲の種類を調べています。

図工の「ゴッホさんこんにちは」の学習で、鑑賞や作品作りでもタブレットを使いました。



## ■ 図書館利用における活用

4月には、司書の大澤先生と、タブレットを使った図書館活用「ようこそ 図書館へ」の学習をしました。読書や調べ学習に役立てていきます。

## ■ パワーアップ教室における活用

5月 16 日のパワーアップ教室では、それぞれが個人の課題に取り組みました。もちろん、AI ドリルの活用もありました。

## ■ 委員会活動における活用

高学年になると委員会活動があります。集会委員会などは、全校で楽しめるクイズを作っています。

有効かつ積極的な活用について、みんなで知恵を出し合っています。

# 6月 行事予定

日	曜	行事予定
1	水	避難訓練（不審者対応訓練） 体力調査始
2	木	安全指導 歯科検診（1・3・5年） ジャズ鑑賞（6年）
3	金	特別時程 体力テスト
4	土	
5	日	
6	月	委員会活動
7	火	水泳指導開始 体力テスト予備
8	水	理科プラネタリウム（4年）
9	木	プレスクール（6年） いのちの教育 SOS（5年）
10	金	特別時程 体育集会（4年）
11	土	
12	日	
13	月	クラブ活動
14	火	社会科見学（6年）
15	水	たてわり集会（2・5年） 研究授業（6年）
16	木	学力調査（4年）
17	金	特別時程 体育集会（3年）
18	土	
19	日	
20	月	PU 教室
21	火	
22	水	音楽鑑賞教室（6年）集会（代表委員会）
23	木	社会科見学（3年）留学生交流（6年）
24	金	特別時程
25	土	土曜授業 個人面談①
26	日	
27	月	個人面談②
28	火	個人面談③ 集会（代表委員会）
29	水	個人面談④ 音楽集会（2年）
30	木	個人面談⑤ 体力調査終

## 6月の生活目標

### 「室内での過ごし方を工夫しましょう」

生活指導部 荒畠 昌也

梅雨の季節を迎え、降雨により校庭で遊べない日が多くなる時期になりました。また、新型コロナウィルス感染症防止対策の一つとして、現在も全学年が一斉に校庭に出て遊ぶことは控えています。

校庭遊びができない時は、室内での過ごし方を工夫したり、図書室で好きな本を読んだりしながら工夫して休み時間を過ごせるように指導しています。

また、廊下歩行の際は、静かに右側を歩くことや、急いでいても走らないことをきちんと守れるよう声掛けしていきます。

## 離任者・着任者あいさつ

大変お世話になりました。たくさんの子供たち、保護者の方々と関わり、お話を聞かせていただきました。身近に子供たちの成長を感じることができ、とても幸せな6年間でした。ありがとうございました。

上田 仁美（前スクールカウンセラー）

はじめて。4月から「すぎしち」の仲間入りをしました。相談室が新1年生の教室に近く、元気な声が聞こえています。私も1年生の気分で頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

渡辺 佳代（スクールカウンセラー）